

- 問1 たまごの^{すがた}姿で生まれる動物は、たまごの中で何を使って成長しますか。
- 問2 母親の子宮のかべにあり、へそのおを通して^{たいじ}胎児とつながっている、養分などをやりとりする部分を何といいますか。
- 問3 子宮の中で^{たいじ}胎児が浮かんでいる液体のことを何といいますか。
- 問4 ^{たまご}卵を産む動物の^{たまご}卵の中で、子どもはどのようにして育つための養分をとり入れますか。
- 問5 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、だれからちちをもらって育ちますか。
- 問6 子宮の中にある羊水には、^{たいじ}胎児にとってどのような大切なはたらきがありますか。
- 問7 ^{たいじ}胎児（たいじ）は、母親の体のどこで育ちますか。
- 問8 メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、^{たまご}親が卵を産んでなかまをふやす動物を何といいますか。
- 問9 親と似た^{すがた}姿で生まれる動物と、たまごで生まれる動物をくらべたとき、^{じゅせいらん}受精卵の大きさにはどのようなちがいがありますか。
- 問10 親と似た^{すがた}姿で生まれる動物の^{じゅせいらん}受精卵が、たまごで生まれる動物の^{じゅせいらん}受精卵よりも小さいのはなぜですか。
- 問11 おなかの中の赤ちゃん（^{たいじ}胎児）と^{たいばん}たいばんをつなぐ管のことを何といいますか。
- 問12 ヒトやウマ、ネコなどのように、生まれたときから親とよく似た形や^{とくちょう}特徴をもっている動物のことを何といいますか。
- 問13 ^{すがた}たまごの姿で生まれる動物が、たまごの中でしばらく成長してから外に出てこられるのはなぜですか。
- 問14 母親の体内にある「子宮」という場所では、何が行われますか。
- 問15 母親の体内にある「へその^お緒」を通して、赤ちゃんは母親との間でどのようなことをおこなっていますか。
- 問16 お母さんの子宮の中を満たしていて、ヒトの子どもがその中につかって育つ液体のことを何といいますか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え たまごの中にあらかじめある養分	たまごの ^{すがた} 姿で生まれる動物は、たまごの中にあらかじめ養分が用意されているため、それを使って成長します。
問2	答え たいばん (胎盤)	母親の子宮のかべにあり、へそのおを通して ^{たいじ} 胎児とつながっている部分を ^{たいばん} たいばん (胎盤) といいます。
問3	答え 羊水	子宮の中で ^{たいじ} 胎児が浮かんでいる液体のことを羊水といいます。
問4	答え ^{たまご} 卵の中に含まれる養分を使って育つ	^{たまご} 卵を産む動物の子どもは、親の体から栄養をもらうのではなく、 ^{たまご} 卵の中に最初から ^{ふく} 含まれている養分を使って育ちます。
問5	答え 母親	生まれたばかりのヒトの子どもは、母親からちちをもらって育ちます。
問6	答え 外からの ^{しょうげき} 衝撃から ^{たいじ} 胎児を守るはたらき	羊水には、子宮の中で ^{たいじ} 胎児を浮かせることで、外からの ^{しょうげき} 衝撃から ^{たいじ} 胎児を守るはたらきがあります。
問7	答え 子宮 (しきゅう)	^{たいじ} 胎児は、母親の体の中にある子宮という場所で安全に育ちます。
問8	答え ^{たまご} 卵を産む動物	メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、親が ^{たまご} 卵を産む動物のことを「 ^{たまご} 卵を産む動物」といいます。
問9	答え 親と似た ^{すがた} 姿で生まれる動物のほうが小さい。	親と似た ^{すがた} 姿で生まれる動物の ^{じゅせいらん} 受精卵は、たまごで生まれる動物の ^{じゅせいらん} 受精卵よりも小さくなっています。
問10	答え 成長に必要な養分をためこんでいないから。	親と似た ^{すがた} 姿で生まれる動物は、 ^{じゅせいらん} 受精卵の中に成長に必要な養分をためこんでいないため、 ^{じゅせいらん} 受精卵の大きさが小さくなります。
問11	答え へそのお	^{たいじ} 胎児と ^{たいばん} たいばんをつなぐ管を「へそのお」といいます。 ^{たいじ} 胎児はこれを通して母親とつながっています。
問12	答え 親と似た ^{すがた} 姿で生まれる動物	ヒトやウマ、ネコなどは、生まれたときから親とよく似た ^{すがた} 姿をしています。このような動物を「親と似た ^{すがた} 姿で生まれる動物」といいます。
問13	答え たまごの中にあらかじめ養分があるから	たまごの中にはあらかじめ成長に必要な養分が入っているため、外からエサをもらわなくても、たまごの中で成長してから外に出ることができます。
問14	答え ^{じゅせいらん} 受精卵 (ヒトの子ども) が育つ。	子宮は、母親の体内で ^{じゅせいらん} 受精卵 (ヒトの子ども) が育つための大切な場所です。
問15	答え 養分や不要物の受けわたし	へそ ^お の緒は、母親の体内において、養分や不要物を母親との間で受けわたすための通り道として使われます。
問16	答え 羊水	子宮の中を満たしている液体のことを羊水といいます。ヒトの子どもはこの液体につかって育ちます。